

—文部科学省後援—



「アジアユースリーダーズ 2020開催」

—9カ国の高校生がコロナ禍の現状と打開策についてネット上で議論—

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、12月17日（木）から19日（土）の3日間、「アジア ユースリーダーズ 2020」をオンライン（ZOOM）にて開催します。

本プログラムは、2010年に始まり、今年で11年目を迎えます。日本を含むアジア各国の高校生・大学生が、英語を共通言語として、開催国の社会問題に関する視察で学んだことを議論することで、問題解決力や自発的な行動力を高めるとともに、グローバルな感覚を養い、価値観の多様性を学ぶことを目的に実施しています。今回を含めた本プログラムへの参加者は、計995名にのぼります。

本年は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年8月中旬から1週間開催している本プログラムを上記日程に変更し、「コロナ禍に伴う学校教育上の課題と改善点・打開策」をテーマに、インドネシア、カンボジア、タイ、中国、日本、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオスの9カ国から計73名の高校生がリモートで参加します。

高校生たちは、有識者によるコロナ禍における世界情勢や教育現場、企業の取り組みに関する講演を視聴した後、多国籍混合の10チームに分かれてグループディスカッションを行います。また各チームには、イオンスカラシップ（奨学）生やその修了生がファシリテーターとして加わり、より質の高い議論を目指します。最終日には、プログラムを通じて導き出した課題とその解決策を発表し、各人の新たな行動につなげていく予定です。

当財団はこれからも、さまざまな国際的な交流機会の提供を通じて、次代を担う子どもたちの健全な育成や、諸外国との友好親善の促進に貢献してまいります。

記

【開催概要】

1. 期 間：12月17日（木）～19日（土）
2. 参 加 者：インドネシア、カンボジア、タイ、中国、日本、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオスの高校生73名
3. 会 場：KFC HALL
(〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 国際ファッションセンタービル)
4. 主な日程：12月17日（木）オリエンテーション、基調講演Ⅰ、講演Ⅱ
12月18日（金）講演Ⅲ、グループディスカッション
12月19日（土）成果発表会

以上

【開催概要】



<講演>

日時：12月17日（木）～12月18日（金）

場所：オンラインZOOM

I：12月17日（木）12時45分～13時30分

国際大学 学長 伊丹 敬之（いたみ ひろゆき）様
「コロナ禍が経済、社会、教育に与えた影響」 [基調講演]

II：12月17日（木）15時30分～16時30分

東京大学大学院教育学研究科 准教授 北村 友人（きたむら ゆうと）様
「ニューノーマルの時代におけるSDGs実現のための教育」

III：12月18日（金）11時00分～12時00分

株式会社マザーハウス 代表取締役副社長 山崎 大祐（やまざきだいすけ）様
「コロナ禍での困難・課題を乗り越え、自ら行動していくために」(仮)

<成果発表会>

日時：12月19日（土）11時30分～18時00分

場所：オンラインZOOM

講評：名古屋大学教育学部附属高等学校副校長 三小田 博昭（さんこだ ひろあき）様
チュラロンコーン大学 工学部 広報・国際連携担当
学部長補佐 ナット リーラワット 様
カンボジア王国 教育青年スポーツ省 テップ シナス 様

式次第：[成果発表] 11時30分～15時50分

1. 開会・講評者ご紹介
2. プレゼンテーション(3チーム)
3. プレゼンテーション(3チーム)
4. プレゼンテーション(4チーム)

[修了式] 17時30分～18時00分

5. チームリーダーによる宣言
6. 総評
7. 謝辞
8. 閉会



<https://zoom.us/j/97569105481?pwd=Ym>

[Exd0h5N1JTL1drdUxoNGdjZlUwZz09](https://zoom.us/j/97569105481?pwd=Ym)

ID:975 6910 5481 PASS:201121

ご参考 <2010年～2019年 アジアユースリーダーズの活動について>



第1回 2010年（ベトナム）
 テーマ：「生物多様性」
 日本の大学生25名がハノイ、ホーチミンの
 大学生と交流



第2回 2011年（ベトナム）
 テーマ：「持続可能な開発」
 日本、タイ、ベトナムの大学生90名が参加



第3回 2012年（日本）
 テーマ：「水と経済」
 インドネシア、日本、タイ、ベトナムの大学生
 96名が参加



第4回 2013年（インドネシア）
 テーマ：「ゴミ問題」
 中国、インドネシア、日本、マレーシア、タイ、
 ベトナムの大学生84名、高校生80名が参加



第5回 2014年（ベトナム）
 テーマ：「大気汚染」
 インドネシア、日本、ベトナムの大学生32名
 高校生33名が参加



第6回 2015年（中国）
 テーマ：「ゴミ問題」
 中国、インドネシア、日本、マレーシア、タイ、
 ベトナムの大学生50名、高校生68名が参加



第7回 2016年（タイ）
 テーマ：「水質問題」
 中国、インドネシア、日本、マレーシア、タイ、
 ベトナムの大学生45名、高校生66名が参加



第8回 2017年（日本）3年計画1年目
 テーマ：「食と健康」
 日本、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム
 中国の高校生53名が参加



第9回 2018年（インドネシア）3年計画2年目
 テーマ：「食と健康」
 中国、インドネシア、日本、マレーシア、タイ、
 ベトナムの高校生85名が参加



第10回 2019年（ベトナム）3年計画3年目
 テーマ：「食と健康」
 インドネシア、タイ、中国、日本、ベトナム、
 マレーシアに、カンボジア、ミャンマー、ラオスが
 加わった9カ国から高校生115名

<公益財団法人イオンワンパーセントクラブの主な活動内容>

◆次代を担う青少年の健全な育成に資する事業

<イオン チアーズクラブ>

地域の小中学生に環境学習の機会を提供し、環境への興味・関心や考える力を養成。

<AEON eco-1グランプリ>

全国の高校 及び高校生のエコ活動を顕彰し、エコ活動の輪の広がりを支援。

<学校建設支援>

アセアン各国で子どもたちの教育環境の整備を支援。全国で実施した募金にほぼ同額を上乗せし、校舎の建設と附属設備の設置及び教員養成を支援。

<セーフウォーターキャンペーン>

学校建設を支援した地域で汚濁水を生活用水に使っている地域に、浄化した給水施設を設置することで子どもたちを健康面と教育面から支援。

【学校建設支援】



ネパール新校舎



ミャンマー新校舎



新校舎に喜ぶ子どもたち

◆諸外国との友好親善の促進に資する事業

<ティーンエイジ アンバサダー>

海外と日本の高校生が互いの国を訪問し、表敬活動、交流活動、歴史文化理解活動を通じて国際的な相互理解と親交を深める交流プログラム。

<アジア ユースリーダーズ>

アジア各国の高校生が一堂に会し、開催国の社会問題をテーマに、英語を共通言語としてディスカッションを行うプログラム。異なるバックグラウンドを持つ学生たちが、議論を通してグローバル感覚や互いの価値観への理解を深めることを支援。

<イオン スカラシップ>

アジア各国で学ぶ大学生に奨学金を給付し、次代を担う青年たちの夢の実現を支援。

【ティーンエイジ アンバサダー】



首相官邸訪問



中国での授業体験



インドネシアで伝統舞踊体験

◆地域社会の持続的発展に資する事業

<ふるさと未来支援>

日本各地に伝わる固有の伝統的な文化・工芸・芸能の継承と普及を支援。

<災害復興支援>

大規模自然災害に見舞われた地域の人々を支援。

<公益法人への支援>

当財団の設立主旨に沿う活動を行う公益法人を支援。

【ふるさと未来支援】



よさこい祭り



イオン ふるさと発見伝



イオン すくすくクラブ

* 活動の詳細な内容はこちら (<https://aeon1p.or.jp/1p/>) をご覧ください。

公式アカウント

イオン1%クラブの活動をリアルタイムで紹介。



↑上のQRコードから友達追加

Q 1_percent_club で検索

Q 「AEON 1%」で検索